

平成 25 年 7 月 16 日

各 位

株式会社 新生銀行
株式会社アプラスフィナンシャル
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

新生銀行とカルチュア・コンビニエンス・クラブが金融サービスへの T ポイント付与で提携
～新生銀行グループおよびカルチュア・コンビニエンス・クラブの顧客基盤拡大を目指す～

株式会社新生銀行（代表取締役社長 当麻 茂樹、以下「新生銀行」）およびカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社（代表取締役社長兼 CEO 増田 宗昭、以下「CCC」）は、CCC の共通ポイントサービス「T ポイント」（※）を利用する「T 会員」を対象とした金融商品・サービスのご案内に関する業務提携について、平成 25 年 6 月 25 日に基本合意いたしました。これにより新生銀行と CCC は、T 会員に対して、「新生総合口座パワーフレックス」をはじめ幅広い金融サービスをご案内し、新生銀行グループおよび CCC の個人顧客基盤の拡大を図ります。

新生銀行と CCC では、今回の提携に基づき、平成 25 年 8 月中を目処に、T 会員による新生総合口座パワーフレックスの口座開設時や新生銀行の所定の金融商品・サービスのご利用時などに T ポイントの付与を開始いたします。

また、新生銀行グループの株式会社アプラス（代表取締役社長 野口 郷司、以下「アプラス」）では、既に CCC とクレジットカードに加え、ショッピングクレジット、オートクレジット、家賃決済などにおける T ポイントサービスで広範に提携しており、CCC との提携カードの発行枚数は約 500 万枚に上ります（平成 25 年 5 月末現在）。今後は、アプラス発行のクレジット機能付き T カードを有する 500 万人の会員をはじめ、T 会員に対し、T ポイントサービスと新生銀行グループの金融商品を組み合わせ、新たな金融商品やサービスの開発・提供も検討いたします。

新生銀行では、平成 25 年 4 月からスタートした第二次中期経営計画において、新生銀行グループ各社の商品・サービスをニーズに合わせて自由にご利用できるお客さまの拡大を目指しております。本件はその実現に向けた重要な戦略提携と位置づけ、新生銀行グループによる T ポイントサービスを質、量ともに拡充し、同グループの商品・サービスの利用者の増加につなげてまいります。

また、CCC では、今般の業務提携により、比較的取引金額が高額となる金融商品・サービスを T ポイントの対象とすることで、T 会員に対して T ポイントが貯まりやすい環境の拡大を図ってまいります。

（※）「Tポイント」とは、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が展開する共通ポイントサービスで、平成25年6月末現在、会員数は4,602万人（アクティブ・ユニーク数）、Tポイント提携企業は同年5月末現在、全国100社58,000店舗に達しています。Tポイントは、TSUTAYA、ENEOS、ガスト、カメラのキタムラ、Yahoo!ショッピングなど、生活に密着した幅広い分野で利用できる、日本最大の共通ポイントサービスです。

【新生銀行、アプラス、カルチュア・コンビニエンス・クラブ 概要】

名 称	株式会社新生銀行	株式会社アプラス	カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
代 表 者	代表取締役社長 当麻茂樹	代表取締役社長 野口郷司	代表取締役社長兼CEO 増田宗昭
本社所在地	東京都中央区日本橋室町2-4-3	（東京本部）東京都新宿区新小川町4-1	東京都渋谷区南平台町16-17 渋谷ガーデンタワー6階
事業内容	銀行業	ショッピングクレジット事業、カード事業、決済事業 など	TSUTAYA、TSUTAYA online、Tカードなどのプラットフォームを通じてお客さまにライフスタイルを提案する企画会社
資 本 金 （平成25年3月末現在）	5,122億円	150億円	319億円 （資本金と資本剰余金の合計額）

以 上